

独立行政法人農業者年金基金の令和2事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画を達成し、主務大臣による令和2年度の総合評価が「B」評価であったこと等を踏まえ、役員解任は行わなかった。
----------	---

2. 役員報酬への反映について

役員報酬への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画を達成し、主務大臣による令和2年度の総合評価が「B」評価であったこと等を踏まえ、役員報酬について反映させる事項はなかった。
----------	--

3. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	令和2事業年度評価における主な指摘事項	令和3年度及び4年度の運営、予算への反映状況
I 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 3 農業者年金制度の普及推進及び情報提供の充実	令和3年度において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応しながら、より一層業務受託機関と活動方針の共有等を図り、活動内容に工夫を加えつつ戦略的かつ効率的に取り組まれない。	令和2年度評価における指摘事項を踏まえ、以下のとおり取り組んだ。 (1) 「令和3年度における農業者年金加入推進の取組方針」を以下の通り周知徹底するとともに、加入推進計画を着実に実施するよう指導・支援・進捗管理を行った。 ① 例年、東京に一堂に会して開催している担当者会議等については、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出等を踏まえ、3ブロックに分けて5月にWeb方式により開催した。 ② 当該担当者会議等では、取組方針を周知するとともに、路線バスの車体広告やデジタルサイネージによる広告、ラジオ放送やSNSの活用などコロナ禍でも対応可能な取組事例を紹介する等により加入推進を図った。 ③ また、制度改正（現中期計画期間当初予定なし）に向け、コロナ禍に対応して、3ブロックに分けて9月にWeb方式により制度改正説明会を開催した。 (2) 例年、全国各地で開催される「加入推進特別研修

会」については、Web を活用しつつ、再三にわたる日程調整を図りながら工夫して開催（現地開催 21 箇所、Web 形式での開催 27 箇所）し、令和 4 年に施行された制度改正の内容を含めた農業者年金制度の理解の増進や加入推進活動計画に基づいた取組の推進を図った。

- (3) 重点県における重点市町村・JA において巡回による対応が困難なため、加入推進用ポスターを発送し、窓口や相談ブース等に貼って、広く周知活動を行うよう指導するなど、重点的な加入推進に資するよう取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の解除の間においては、11 月、12 月に千葉県及び岩手県からの巡回意見交換会の要請を受け、市町村・JA において意見交換会を開催するなど、加入推進に資するよう取り組んだ。